

# 目 次

はじめに	江見 康一	1
<b>I 生存科学の現代的意義</b>		
生存科学の基本理念		
—グローバル化下の武見哲学—	江見 康一 梅園 忠 小林 登 向山 定孝	7
<b>II 生存科学と武見哲学</b>		
生命科学の将来と社会	青木 清	33
人間生存と生態学的秩序	小泉 明	43
生存的調和を探る	清水 博	61
生存科学と宗教学	藤井 正雄	77
医療制度改革の起点・医師会病院		
—武見理論の地域的展開—	吉川 暉	83
故武見太郎先生と未来	岩井 宏方	91
<b>III 生存科学の可能性を求めて</b>		
小地域の生命表について	鈴木 雪夫	95
「生存の理法」を巡って (I)		
—物質と生命—	小泉 英明	107
先進地域の生存状態と医療システム	府川 哲夫	129
「生存科学」から「生存諸科学」へ		
—生存科学は英語で何というのかという疑問から始まる—	丸井 英二	141
バイオエシックスの基本問題		
—21世紀の生存科学に向けて—	大林 雅之	147
編集後記		
投稿のご案内および規定		